

## 令和 6 年度 小樽市住宅エコリフォーム助成事業の実績について（報告）

- 住宅エコリフォーム助成事業は、環境負荷の低減を図るため平成 28 年度から実施しているが、更なるゼロカーボンの取り組みを推進するため、令和 6 年度に内容を拡充し運用をスタート。

表 住宅エコリフォーム助成の概要

項目	内容
対象住宅	<ul style="list-style-type: none"> <li>・市内の一戸建て住宅（空き家も含む）</li> <li>・共同住宅の住戸専用部分</li> <li>・店舗や事務所併用住宅等の住宅部分</li> <li>・<u>上記住宅で耐震性を有するもの（昭和 56(1981)年 6 月以降の着工等）</u></li> </ul>
対象工事	<p>(a) 開口部の断熱改修【必須工事（複数箇所）】</p> <p>(b) 外壁等の断熱改修【任意工事】</p> <p>(c) 省エネ設備機器の設置【任意工事】</p> <p>①太陽熱利用システム、②ヒートポンプ給湯機（エコキュート）</p> <p>③潜熱回収型ガス給湯機（エコジョーズ）、④潜熱回収型石油給湯機（エコフィール）</p> <p>⑤ヒートポンプ・ガス瞬間式併用型給湯機、⑥コージェネレーション設備</p> <p><u>⑦燃料電池システム（エネファーム）、⑧蓄電池、⑨高断熱浴槽</u></p> <p><u>⑩節湯水栓、⑪LED 照明（工事を伴うもの）、⑫節水型トイレ</u></p> <p><u>⑬空気清浄機能・換気機能付きエアコン（寒冷地仕様）</u></p> <p>⑭太陽光発電設備（蓄電池とセット）</p> <p>* (c) 省エネ設備機器について、ZEH 水準ではセットでの設置を要するものあり</p>
助成率、助成限度額	<p>(イ) 省エネ基準 対象工事 上記 (a) (b) (c) の工事費*の合計に対し、 <u>助成率 40%、限度額 40 万円</u>※</p> <p>(ロ) ZEH 水準（省エネ性能が高い基準） 対象工事 上記 (a) (b) (c) の工事費*の合計に対し、 <u>助成率 80%、限度額 70 万円</u>※</p> <p>※ <u>若者夫婦世帯（所有者が 40 歳未満）</u> や <u>子育て世帯（18 歳未満の子が同居）</u> は、<u>限度額 + 15 万円</u> 上乗せ</p> <p>・省エネ基準：<u>限度額 55 万円</u>、ZEH 水準：<u>限度額 85 万円</u></p> <p>* 省エネ設備機器の設置に要する工事費は、 (a)+(b) ≥ (c) として助成額を算出する</p>

凡例：下線部は令和 6 年度に設けた内容、網掛け部分は拡充

## ●令和 6 年度の実績

- ・ 予 算 8,550,000 円
- ・ 助成件数 9 件
- ・ 助成額 4,463,000 円

(参考) 令和 5 年度の実績

予算 1,200,000 万円、助成件数 1 件、助成額 214,000 円

※ 助成率 10%、限度額 30 万円（工事費の合計が 50 万円以上で申請可）